

授業計画（シラバス）

氏名 **大寺 雅子**

授業科目の名称	音楽療法		
配当年次	1年次	配当学期	後期
年間開講数	1回	単位数	2単位
必修・選択の別	必修	授業の方法	講義 演習

授業形態 : 講義 演習

目標と授業内容：本講義の目的は、医療職が自らの臨床の場に音楽療法的な視点に基づいた音楽活動を取り入れるための知識と技法について学ぶことである。臨床的な音楽活動を行うために必要とされる知識については講義形式で、具体的な活動計画の作成方法については演習形式でそれぞれ学ぶ。受講者にはペアワーク（またはグループワーク）や発表への能動的な授業参加が求められる。シラバスの内容を受講者の関心や授業の進度に合わせて変更することがある。

学習評価 : 授業内で課される課題と発表

- 第1回 オリエンテーション、音楽療法とは何か
- 第2回 人の音楽的発達
- 第3回 音楽療法の理論
- 第4回 音楽療法のアセスメント
- 第5回 音楽療法の活動計画の立て方
- 第6回 音楽療法的音楽活動の計画 後天性脳障害
- 第7回 音楽療法的音楽活動の計画 精神疾患
- 第8回 音楽療法的音楽活動の計画 自閉症スペクトラム障害
- 第9回 音楽療法的音楽活動の計画 認知症
- 第10回 音楽療法的音楽活動の計画 ターミナルケア
- 第11回 音楽療法的音楽活動の計画 受容的音楽療法
- 第12回 プレゼンテーション
- 第13回 プレゼンテーション
- 第14回 プレゼンテーション
- 第15回 まとめ

参考図書

授業の中で適宜紹介する。